

PAINT
COATING
EQUIPMENT

SANOHNNEWS

Paint & Coating Information

暑さ対策グッズ紹介

皆様今年もコロナ対策をしながらの暑い日がまだまだ続きそうですね。そんな厳しい残暑を乗り越えるための暑さ対策グッズをご紹介します。気になったものはぜひ担当営業へお問い合わせください！

ダブルファン ハンズフリー
首にかけて、顔に風が当たるととっても心地いい！スポットクーラー、工場扇等の風が当たらない方におすすめ

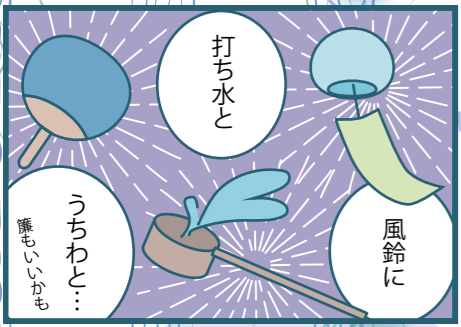
クーレット
コンプレッサーから直接つないで空気を送ります。ライン etc. での作業時に！

工場扇
工場の暑さ対策といえばやっぱり定番、工場扇！高温でも使用できます

涼しいのなんでか？
スプレーをするだけで体感温度がダウン！？手軽にひんやり

ミストファン
人気の定番商品をグレードアップミストが出ることでより涼しくなること間違いなし！

冷風機
大人気の冷風機は今年もピックアップ！排熱なしにこの涼しさは感動



粉体塗装ワークショップ開催

6/8～10の三日間にわたり、美術大学で粉体塗装のワークショップを行いました。将来的にもづくりやデザインの一役を担う学生に対し、粉体塗装について知ってもらい、作品作り・将来に生かしてもらえればと、徹底した感染対策の元で開催しました。キャンセル待ちが出るほどの大盛況となり、学生たちは初めて見る粉体塗料に皆興味津々で、とても楽しそうに塗装していました。



災害用備蓄品

災害時の備えはできていますか？突然の災害には日ごろからの備えが大切です。社員のため、家族のため、会社のために！各種取り揃えています！



編集後記

SANOHNNEWS をご覧いただきありがとうございます。おかげさまで10号目、二桁に突入しました。こんなに長く続けているのは、いつも三王をご愛顧いただいている皆様のおかげです。ありがとうございます。今号のテーマカラーは萌葱色です。夏らしい色...と考えていましたが、結局は随分洗いチョイスとなりました。和柄に映えるいい色だと個人的には気に入っております。が、少々地味だったでしょうか...。さて、今号のかくれんぼはセミが二匹です。ぜひ探してみてください。ちなみに、前回のクロスワードのこたえは「ラーメン」でした。とけましたか？

ブースクリーナー トライアルキット

お使いのクリーナーに満足していますか？三王おすすめのクリーナー2種をぜひお試しください！今のうちにニオイ対策を始めましょう！
ご遠慮なくお問い合わせを！



塗料・塗装資材の総合商社
小ロット溶剤調色 小ロット粉体製造
塗装機器・設備のコーディネーター
化学で人と自然の共生する明日へ
www.san-oh-web.co.jp
info@san-oh-web.co.jp



株式会社 三王
本社 〒110-0001 東京都台東区谷中2-6-29
TEL:03-5842-1921 FAX:03-5842-1920
埼玉支店 〒340-0013 埼玉県草加市松江6-4-34
TEL:048-936-4981 FAX:048-931-8570
粉体事業所 〒340-0004 埼玉県草加市弁天4-17-18
TEL:048-931-2001 FAX:048-931-2141
SN-2021-08-010

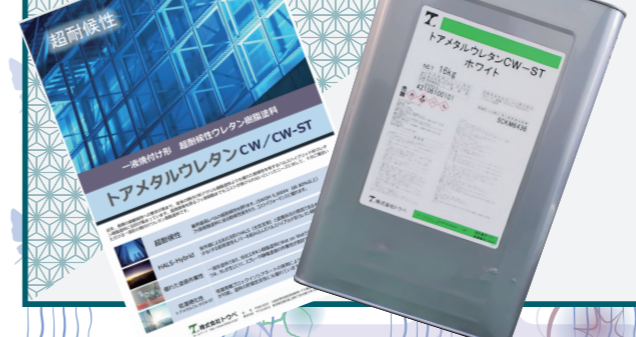
いつもお世話になっております。三王です。
SANOHNNEWS Vol.10 をご覧いただきありがとうございます。
今号のテーマは「抗菌 / 抗ウイルス・暑さ対策」です。
たくさんの使える情報をお届けしますのでよろしくお祈りします！

Vol.10 主な内容
メタルウレタンCW-ST...三王調色がついに開始!!!
抗菌抗ウイルスの話...抗菌と殺菌、ウイルスと菌の違いは?
非接触膜厚計の話...焼付前に膜厚がわかる!

メタルウレタンCW-ST 三王調色開始

(株)トウペの新商品、一液低温焼付型ウレタン樹脂塗料です。

- ### 注目ポイント
- 1 低温焼付タイプ → 140℃×20分(被塗物温度)で省エネルギー & 生産性UP
 - 2 高耐候性 → サンシャインウェザーメーター 5000時間
 - 3 優れた塗装作業性 → タレ・ワキが生じづらい
 - 4 硬化剤不要 → 焼付型なので硬化剤を使用する手間が省けます



高性能な新塗料が三王調色できることにより、小ロット、短納期でのご提供が可能になりました！気になる方はまず1kgお試していかがですか？ぜひ担当営業へお問い合わせください！

「抗菌 (Antibacterial)」と「抗ウイルス (Antiviral)」

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界は大きく生活様式が変わり、ワクチン接種が進む中であっても、ウィズコロナ、ウィズウイルスの時代に対応すべく、接触感染リスクを抑えることを目的とした様々な製品が登場しています。

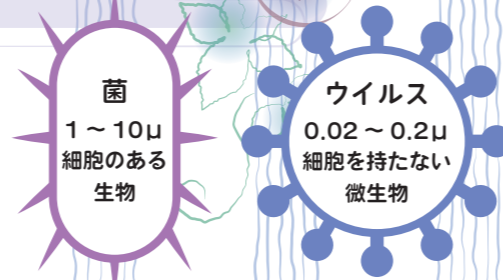
塗料業界でも、2020年10月関西ペイントの漆喰塗料が初めて実際のコロナウイルスでの不活性化を実証しましたが、各社「抗菌塗料」に加えて「抗ウイルス塗料」の開発が加速化しています。内装塗料、住宅機材、工作機械、什器、OA機材、家具、遊具、おもちゃなどが触れる製品や室内などでニーズが高まっており、今後も意匠性の追及に加え、抗菌、抗ウイルス塗料など機能面での付加価値のある塗料に期待がかかります。あらためて菌、ウイルスについて整理してみましょう。



細菌とウイルスの違い

細菌は1~10ミクロンほどの細胞のある生物で、適度の栄養や水分のある環境では増殖し自分で移動もします。乳酸菌や納豆菌、麹菌(日本の国産)など人体に有用な菌と、大腸菌や黄色ブドウ球菌など病気を引き起こす菌があります(=バイ菌)。

一方ウイルスは、0.02~0.2ミクロンほどで細胞を持たず、タンパク質の外殻と遺伝子(DNA、RNA)だけの生命活動のない単純構造の微生物です。動物植物細菌などの生物細胞を宿主として寄生し、自己を複製して増殖します。インフルエンザウイルス、ノロウイルス、そして新型コロナウイルスなどです。



除菌・滅菌・殺菌・抗菌・抗ウイルス・消毒の違い

除菌

「菌の数を減らすこと」。減らす菌の数・種類について明確な定義はなく、菌を殺すのではなく少しでも除去することを指しているため、極論としては水での手洗いや掃除も広い意味では除菌ということになります。

滅菌

「菌の数を、限りなくゼロに殺滅または除去すること」。日本薬局方では滅菌前の状態から、微生物の数を100万分の1以下に減らすことと定義し、最も強力な作用です。医療器具などに対する用語です。

殺菌

文字どおり「菌を殺すこと」。多くの種類の微生物を不活化することをいいます。全ての菌を殺さなくとも、数が減るだけで殺菌です。菌の種類や量は定義されていないため、特定の一種類だけ菌が減ったのでも殺菌といえます。表示は「医薬品」「医薬部外品」のみ。

抗菌

「直接的に菌を殺したり、取り除いたりするのではなく、菌が住みにくい環境をつくること」。衣類、OA機器、おもちゃ、スリッパ、かばん、トイレ、取手など、菌が繁殖しにくい処理、加工が施されている製品が増えています。

抗ウイルス

「製品上の特定ウイルスの数を減少させること」。「抗菌」機能だけではウイルスには効果が期待できません。抗菌と抗ウイルスでは対象となるものが違うためです。

消毒

「菌やウイルスなどの感染力を失わせたり、害の無い程度まで減らし無毒化すること」。必ずしも対象物に存在している微生物を全て除くわけではありません。表示は「医薬品」「医薬部外品」のみ。

SIAA

一般社団法人抗菌製品技術協議会 SIAA は、適正で安心できる抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、抗菌剤・防カビ剤および抗菌・防カビ加工製品のメーカー、抗菌試験機関が集まってできた団体です。経済産業省のガイドラインに沿って、抗菌加工製品に求められる品質や安全性に関するルールを整備し、かつそのルールに適合した製品の安心のシンボル SIAA マーク表示を認めています。

SIAA は抗菌だけではなく抗ウイルスについても、ISO21702 に準拠した試験方法などに基づき、「①抗ウイルス性②安全性③適切な表示」を基準とし、独自の SIAA マーク認証制度を設けています。

また、SIAA のほか、光触媒工業会 (PIAJ) では、JIS R 1756 準拠により、安全性、精度・再現性が高いとされるバクテリオファージ Qβ (NBRC 20012 エンベロープ無し) を用いた PIAJ 製品認証を行なっています。

ただ、抗ウイルス加工は、「病気の治療や予防を目的とするものではなく、またウイルスの働きを抑制するものではない」こと、及び「抗菌抗ウイルス加工製品であっても常に清潔に保つ必要がある」という観点においては過信せず注意することが必要です。

私たちとしては、これからも一人一人が意識的に衛生的な環境づくりに取り組んでいくことが重要です。そして体の免疫力を高める生活を心がけましょう!

新型コロナウイルスに関しては未だ不確実なことも多いので、最新の情報は厚生労働省のホームページで確認してください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

非接触膜厚計 非接触での膜厚測定が可能な coatmaster Flex



塗装で重要な要素のひとつ、膜厚。ベテランになれば感覚や経験で大体どれくらいの膜厚でついているのかわかるものですが、新しい塗料や新人のうちは膜厚による塗膜不良に誰しも悩まされたことがあるのではないでしょうか。特にカラークリヤーやメタリックなど、膜厚によって見た目に大きな差が出てしまう塗料は、特に塗装時に気を使いますよね。

今回は、そんな膜厚の悩みを解決できる!? 新商品のご紹介です!

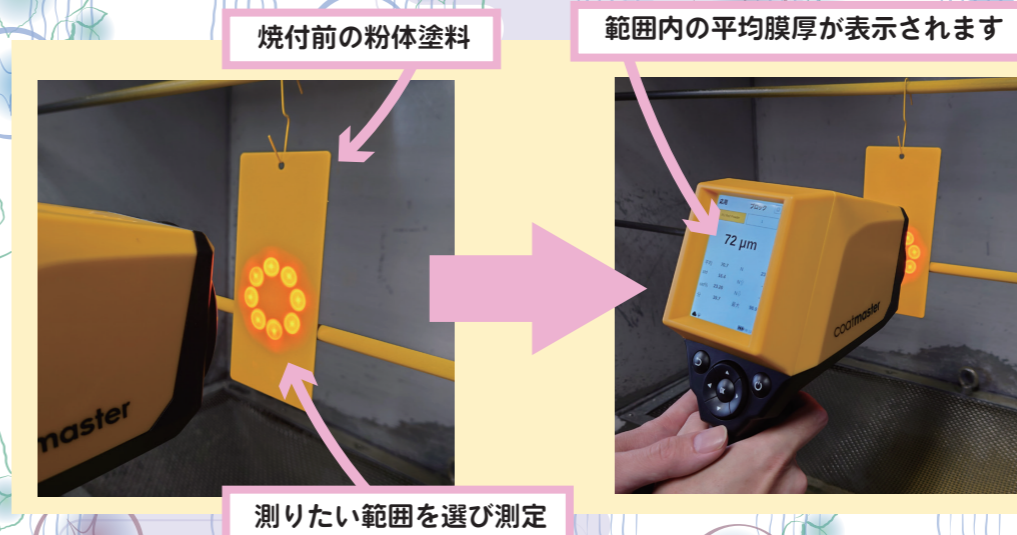


非接触での測定によるメリットは?

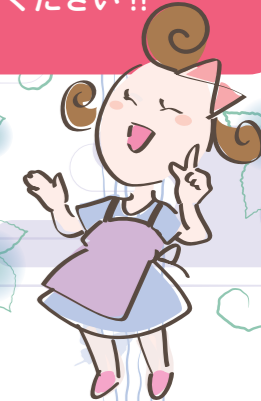
1. 塗装面が未乾燥(ウェット状態)でも測定が可能
2. 仕掛りロス・手直し作業の低減=品質向上に繋がる
3. 材料使用量の低減が可能
4. 塗装作業者の新人教育
5. 新規塗料品のガントレース回数の検討

非接触型膜厚測定器の中でも coatmaster のメリットとは?

1. 膜厚測定までの時間短縮(塗装後約0.2秒)
2. 照射射角の幅が広く斜め上・下部の位置からでも測定可能



coatmaster のデモ機があるのは日本では三王だけ!? せっかくなのでお試してみてくださいませんか? 気になった方は担当営業までお声掛けください!!



こんな塗料を見つけました

熱交換塗料 太陽の熱を反射させずに、吸収して熱を消費させることができます。

熱交換=エネルギー転換

塗膜内部にて熱交換物質が熱に反応することで熱を運動エネルギーに変換し、熱を消失させることができます

メリット

- ① 汚れの影響を受けない
- ② 冬季(25℃以下)は無反応
- ③ 濃色でも効果を発揮

熱交換塗料

熱に反応して振動し、運動エネルギーとして熱を消費する

一般的な遮熱塗料

熱による照り返しが発生

表面の汚れや経年劣化で熱放出ができなくなる

